

ほっと・ねっと



昨年11月に開かれた「動物の里親をさがす会」

動物と人間の信頼関係を
取り戻そう—ペットアイ
なにつまどう悲しい現実
は、捨てられる動物が絶え
ないこと。徳島市助任本町
二獣医師、中川忠重さん(四
三)は知人や獣医仲間とペッ
ト救済の活動を呼びかけ、
一九八八年四月、ユニーク
な「動物の里親をさがす
会(近森寛助代表)」を結
成。毎月第三日曜日(十二

「里親をさがす会」の活動
は、捨てられる動物が絶え
ないこと。徳島市助任本町
二獣医師、中川忠重さん(四
三)は知人や獣医仲間とペッ
ト救済の活動を呼びかけ、
一九八八年四月、ユニーク
な「動物の里親をさがす
会(近森寛助代表)」を結
成。毎月第三日曜日(十二

ブームの陰で悲鳴

二月を除く)に徳島市内の
公園を利用して、同会に持
ち込まれる犬や猫の飼い主
をさがす会を開いている。後
八七年七月に、出産寸前
の猫三匹が中川さんの病院
に持ち込まれた。「避妊手
術をしてほしいとだのまれ
だが、猫は今にも出産しそ

う。あまり可哀そうなん
で、私が引き取るという約
束で産ませたいです」。生
後一カ月目に徳島市内のテ
バート前で子猫十三匹の引
き取り手をさがしたとこ
ろ、次から次へと里親を申
し出るものが現れた。これ
にヒントを得て始めたのが

新しい飼い主が現れるのを待つ子犬たち三京
都市家庭動物相談所で



年間持ち込まれる数1万匹
新たな飼い主、わずるか百匹

「避妊手術」も思いや

動物の里親 獣医らが救

「差し上げます」「
て下さい」。岡山県主
畑ヶ原の岸(かき)山
病院(岸山和重院長)
会室には小さなポス
がっている「写真。困
餓い主たちが、病院の
た用紙に自由に書き込

情報交換の場所提供

岡山 動物病院にボード掲示